

宣教支援センターだより 2022年4月号

宣教支援センターのプロジェクトは、いよいよ最終年度を迎えました。全国の諸教会・伝道所から委ねられた働きを、最後まで走り抜くことができるように、お祈りとお支えをお願いします。

■バプテスト教会の世界

その1 万人祭司の理解はいろいろ

「バプテスト教会は万人祭司の教会だから」と言われた時に、みなさんはどのような意味を思い浮かべるでしょうか。

私は「神の御前に分け隔てはない」ということを真っ先に思い浮かべます。

学校の先生であっても、元ホームレスの方であっても、同じバプテスト教会で信仰生活を送るならば、神の御前において身分の違いはありません。同じ目線で平等にかかわることになります。

英国国教会のハイチャーチと呼ばれる教会では、祭司が立派な祭服を着て、礼拝堂に入場してきます。祭司は特別な使命を帯びた人として理解されています。

バプテスト教会では、様々な背景を持つお互いが、それぞれに神から与えられた賜物を発揮しながら、キリストの福音を現わす「一つの体」を形成します。

そこには奏樂の使命を与えられた人、会計の使命を与えられた人、お花を活ける使命を与えられた人、子ども達を教導する使命を与えられた人などがいます。たとえ寝たきりの生活であっても「お祈り」の使命を与えられている人がいます。

万人祭司を権利主張の道具に引き下げてしまうことは、誤りであるとは申しませんが、残念なことであると思います。

信仰の初めに教え導いてくださった教会によって、万人祭司の理解は様々です。対話を通して、互いの違いを乗り越えていくことで、豊かにされていきます。

■第3回協力伝道ミーティング感謝

3月27日（日）に行いました協力伝道ミーティングは、対面で12教会が、リモートで10教会が参加してくださいました。先日お配りさせていただいた「宣教支援センター総括」の内容を巡り、お互いの理解を深める時となりました。ご協力を感謝いたします。

■2022年度の伴走支援

今年度は毎月第1主日に、主事がシオン山教会の礼拝に出席します。

第2主日は直方教会、第3主日は小倉教会、第4主日は高須教会（9月迄）に出席します。

■今月の予定

3日（日）シオン山教会礼拝出席

5日（火）遠賀川牧師会陪席（若松）

10日（日）直方教会礼拝出席

17日（日）小倉教会礼拝出席

19日（火）センター調整会議

24日（日）高須教会礼拝出席

29日（金）地方連合年次総会

■編集後記

以前、シオン山教会で神学校週間のご奉仕をしてくださった間村史子さんが、宇美教会の牧師に就任しました。働きの祝福をお祈りください。（齊藤弘司）